



瑞中だより

学校だより 第10号
令和5年12月4日
瑞穂町立瑞穂中学校
〒190-1211 瑞穂町石畑 1961-1
TEL 042-557-0070

第75回人権週間

昭和23年(1948年)12月10日、国際連合第3回総会において、全ての人民と全ての国とが達成すべき共通の基準として、「世界人権宣言」が採択されました。

世界人権宣言は、基本的人権尊重の原則を定めたものであり、人権保障の目標や基準を初めて国際的にうたった画期的なものです。採択日である12月10日は、「人権デー(Human Rights Day)」と定められています。

法務省の人権擁護機関では、人権デーを最終日とする1週間(12月4日から12月10日)を「人権週間」と定め、昭和24年(1949年)から毎年、各関係機関及び団体とも協力して、全国的に人権啓発活動を特に強化して行っています。

いじめや虐待、性被害等のこどもの人権問題、インターネット上の人権侵害、障害のある人や外国人、性的マイノリティ等に対する偏見や差別、部落差別(同和問題)、ハンセン病問題といった多様な人権問題が依然として存在しています。

これらの問題の解決には、私たち一人一人が様々な人権問題を、自分以外の「誰か」のことではなく、自分のこととして捉え、互いの人権を尊重し合うことの大切さについて、認識を深めることが不可欠です。

令和5年(2023年)も、12月4日(月)から12月10日(日)の1週間を「第75回人権週間」と定め、様々なメディアを活用して、全国各地で集中的に人権啓発活動を行います。この人権週間をきっかけに人権について考えてみませんか。【法務省 HP より】

保護者の皆様へ

QRコード



『「誰か」のこと じゃない。』

法務省ホームページでは、人権啓発動画を公開中です。

人権問題は決して、自分以外の「誰か」のことではありません。
主人公である美緒たちがそのことに気づく様子を様々な角度から描くショートストーリーです。

この機会に、ぜひご覧ください！



学校では、生徒一人一人が人権を尊重することの重要性を正しく認識し、これを前提として他人の人権にも十分配慮した行動をとることができるよう、相手の気持ちを考えることの大切さを訴えるとともに、違いを認め合う心を育み、これを未来へつなげていくための活動に取り組んでいます。

とりわけ、インターネットの利用に当たっては、他者の人権に配慮すること、適切な情報セキュリティ対策をとること、ルールやマナーを守ることが大切です。「STOP22・SNS東京ルール」を推進する中で、「ノースマホウイーク」などにも取り組みました。インターネットの適切な利用や、情報の収集・発信における個人の責任やモラルについて理解した上で、ルールとマナーを守らせたい。特にスマートフォン等の使い方については、保護者の皆様の協力が不可欠です。

人権課題は山積しています。世界では最大の人権侵害とも言える戦争が起きています。このような先行きの見えない困難な時代だからこそ、子供たちの会話や、大人同士の会話、子供と大人の会話の中で不適切な言葉や態度がないかなどにも気配りしながら、教職員はもちろん大人が率先垂範して、人権感覚を磨いていくことが大切だと思います。

☆瑞中生の活躍☆（敬称略）

【 青梅間税会「税の標語」入賞者 】

会長賞 3年4組 ○○ ○○
 優秀賞 3年1組 ○○ ○○○
 優秀賞 3年1組 ○○ ○○
 優秀賞 3年3組 ○○○ ○○○
 優秀賞 3年4組 ○○ ○○

【 第39回 瑞穂町青少年の主張入選者 】

優秀賞 2年2組 ○○ ○○
 優秀賞 2年3組 ○○ ○○
 佳作 1年2組 ○○ ○○
 佳作 2年1組 ○○ ○○
 佳作 2年4組 ○○ ○○○
 佳作 3年1組 ○○ ○○○
 佳作 3年2組 ○○ ○○○

【 学校給食に関するポスターコンクール入賞者 】

最優秀賞 1年1組 ○○ ○○
 入賞 1年1組 ○○ ○○
 入賞 1年2組 ○○ ○○
 入賞 1年4組 ○○ ○○
 入賞 1年4組 ○○ ○

【 東京都中学生人権作文コンテスト 】

瑞穂町代表 3年2組 ○○ ○○○ 都大会進出

【 野球部 】

《第8ブロック冬季野球大会》
 準優勝

フォトギャラリー11月

2学年 校外学習に向けた取り組み



3学年 面接練習の様子

